

2025年12月10日
株式会社三菱UFJ銀行

株式会社住友倉庫と「グリーンローン」を成約

株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 半沢 淳一）は、株式会社住友倉庫（代表取締役社長 永田 昭仁、以下 同社）との間で、グリーンビルディングの取得資金を資金使途とした「グリーンローン」によるシンジケーション方式タームローン契約（以下 本ローン）を締結いたしました。

本ローンにおける資金は、グリーンビルディング認証を取得した本町ガーデンシティテラスの持分取得資金（以下 本資金使途）に充当されます。本資金使途は、十分な環境改善効果が見込まれ、且つ、環境・社会面における潜在的にネガティブな影響への配慮がなされているプロジェクトとして、ローン・マーケット・アソシエーション^[1]等が定めた「グリーンローン原則」に準拠しているとして株式会社日本格付研究所（以下「JCR」）より第三者評価を取得し、最上位の「Green 1」の評価を受けています。

同社及びグループ各社は、気候変動対策が事業上の重要課題の一つであるという認識のもと、環境負荷軽減、環境保全への貢献に向けて、様々な取組みを行っています。2030年度までに同社単体のスコープ1・2において温室効果ガス排出量を2018年度比で50%削減するという目標を掲げ、新設した倉庫施設や取得した不動産賃貸施設について環境認証を取得するなど、環境に配慮したグリーンビルディングを使用した事業運営を推進しています。

<本ローンの概要>

契約締結日	2025年12月10日
アレンジャー兼エージェント	株式会社三菱UFJ銀行
組成金額	140億円
期間	7年
資金使途	本町ガーデンシティテラスの持分取得資金

<本資金使途の概要>

物件名	本町ガーデンシティテラス
所在地	大阪市中央区安土町3丁目5-13
主要用途	事務所、店舗
敷地面積	1,487.79 m ²
延床面積	19,146.78 m ²
階数	地上19階・地下2階
竣工年月	2023年3月
環境認証	BELS評価 ZEB Oriented



本町ガーデンシティラス

写真提供：株式会社住友倉庫

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG Way」の中で「世界が進むチカラになる。」を存在意義（パーカス）と定め、持続可能な環境・社会の実現に向けて、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取り組みを進めています。引き続き、お客さまのサステナビリティの取り組みを支援し持続的な成長を後押しすることで、環境・社会課題の解決に貢献してまいります。

[1] 欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会。英国に本拠地を置き、欧州・中東を中心に 65 ケ国以上約 880 機関が加盟。

以 上